

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 2 月 15 日作成)

| | | | |
|------------------------------|--|------------------------------------|---------------------------------|
| 小委員会名 | 民家小委員会 | | 主 査 名：平山 育男 就任年月：2007 年 04 月 |
| 所属本委員会 (所属運営委員会) | 建築歴史・意匠委員会 | | 委員長名： 主 査 名：平山 育男 |
| 設 置 期 間 | 2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月 | | |
| 設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き) | <p>(設置目的) 伝統的民家や町家、歴史的町並に関する研究や保存修復に関わり、学術的な立場からこれらの今日的課題を明らかにしつつ、課題解決に相応しい具体的な諸事業に取り組むことを目的としている。</p> <p>・ 1. 同小委員会照会HP の設置に向けた作業、/2. 民家・町並みニュース No.31 の編纂、同小委員会照会HP において公開予定/3. 民家研究史を総括した上で、民家関連研究の総目録作成に向けての検討</p> | | |
| 委員構成 (委員名 (所属)) | <p>委員公募の有無：あり</p> <p>01 主査 平山育男 長岡造形大学造形学部環境デザイン学科 02 幹事 大野 敏 横浜国立大学工学部建設学科 03 幹事 大場修 京都府立大学人間環境学部環境デザイン学科 04 委員 高橋恒夫 東北工業大学建築学科 05 委員 福井宇洋 福井大学工学部建築建設工学科 06 委員 西山和宏 文化庁文化財部参事官 (建造物担当) 付 伝統的建造物群部門 07 委員 片桐正夫 日本大学理工学部建築学科 08 委員 角 幸博 北大工学研究科都市環境工学専攻 09 委員 花吉朝陽 日光社寺保存会 10 委員 土本俊和 信州大学工学部社会開発工学科 11 委員 溝口正人 名古屋市立大学大学院芸術工学研究科 12 委員 御船達雄 和歌山県文化財センター 13 委員 山田由香里 長崎総合科学大学 14 委員 三浦要一 高知女子大学生活科学部生活デザイン学科 15 委員 黒坂貴裕 奈良文化財研究所 都城発掘調査部</p> | | |
| 設置 WG (WG 名：目的) | | | |
| 2010 年度予算 | 200,000 円 | ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：近日開設予定 | |

| 項 目 | 自己評価 |
|------------------------------------|---|
| 委員会開催数 | 2 回 (年度内計画を含む) |
| 刊行物 (シンポジウム資料等は 除く) | 1. 民家関連研究の総目録 (作成準備中) |
| 講習会 | |
| 催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等) | |
| 大会研究集会 | |
| 対外的意見表明・パ ブリックコメント等 | |
| 目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係) | <p>1. 民家関連研究の総目録作成には至っていないが、基本的な形式などの確認などの作業は進んでいる。</p> <p>2. ホームページの立ち上げを急ぎたい。</p> |

| | |
|------------------|---|
| 委員会活動の問題点 ・課題 | 1. ホームページ内容の充実化。 2. 遠隔地に委員が分散しており、意志の疎通等緊密に行う。 3. 情報の共有化を基盤に、委員会活動の活発化に努める。 |
|------------------|---|

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。